

Allot が市職員と住民の「スマートシティ」サービスを推進

自治体の市議会について

ヨーロッパの各自治体は、職員や市民に対するインターネットベースのサービス提供に向けて動き出しています。このケーススタディで取り上げる市議会は、数千人の自治体職員にネットワークサービスを提供し、住民が市のサービスにアクセスするための市議会の Web サイトを運営しています。市民は、自治体の複数の部門と連絡を取ったり、関連する書式に入力したり、自治体からの問い合わせにオンラインで対応したりすることができます。市議会の IT 部門は、この「スマートシティ」コンセプトに基づき、Oracle、メール、HTTP、VoIP、ビデオ監視、コラボレーションビジネスアプリケーションといったネットワークのアプリケーションやプロトコルをサポートしています。

課題

市役所の長蛇の列を回避できることが評価され、「スマートシティ」コンセプトが浸透してくると、市議会の職員はネットワークの輻輳によって重要な業務アプリケーションの応答時間が悪化していると感じるようになりました。各部署が常に問題なく機能できる QoS を実現し、高いレベルの QoE を確保するには、輻輳の原因を突き止めて公正に利用するためのポリシーを導入する必要がありました。さらに、職場ではブラックリストに登録された不適切な Web サイトへのアクセスに関する規制に準拠する必要もあり、これによってニーズがさらに複雑化していました。



業種	企業
業界	政府
地域	ヨーロッパ、中東、アフリカ
ソリューション	アプリケーション制御

課題

- 自治体のネットワークの輻輳
- ユーザーによって異なる QoS が必要 (住民と自治体職員)
- 職場における、ブラックリストと不適切な Web サイトに関する規制に準拠する必要性

ソリューション

市議会が Allot を選んだのは、Allot Smart ソリューションを組み合わせることで、詳細な視覚化やトラフィックポリシー適用を実現できるためです。ネットワークに Allot Service Gateway を導入することで、市議会は SMP を統合し、ユーザー単位でトラフィックポリシーを適用できるようになりました。さらに、Allot WebSafe ライセンスを利用して問題のある Web サイトをブラックリストに登録しました。このカスタムソリューションによって、全面的に高い QoE を実現できました。

メリット

- 職員の生産性向上
- ミッションクリティカルなアプリのパフォーマンス向上
- 「スマートシティ」サービスのユーザー満足度の向上

ソリューション

ネットワークトラフィックを俯瞰的に確認できるように、ファイアウォールとゲートウェイルーターの背後のネットワークに Allot Service Gateway (SG) をインストールしました。さらに、市議会の Active Directory インフラストラクチャと連携してユーザーごとにトラフィックポリシーを適用するため、Allot Subscriber Management Platform (SMP) も導入しました。これにより、市議会の IT 部門は、部門や職員に合わせた公正な利用や、アプリケーションデリバリを実現できるようになりました。また、ネットワークの輻輳が生じたときに VoIP の提供を優先するため、適切な DPI 検知メカニズムと署名ライブラリも導入しました。そのうえ、SG で URL フィルタリングを行う Allot WebSafe ライセンスを有効化し、特定の URL へのアクセスをブロックしました。

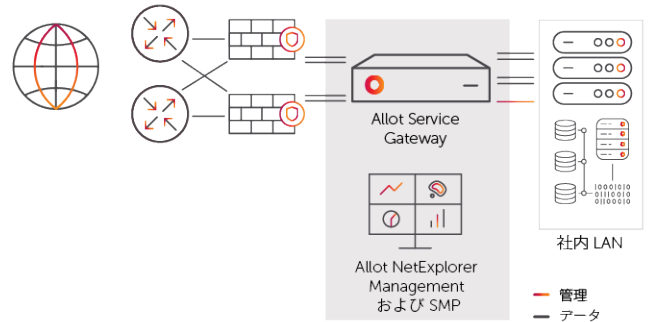


Allot のソリューションを使うことで、ビジネスクリティカルなアプリケーションのパフォーマンスを制御し、市民が Web サイトを利用する際のユーザーエクスペリエンスも向上させることができました”

市議会の IT 責任者

Allot のマルチソリューションによって、市議会では以下を実現しました。

- Allot の高度な QoS ポリシーエディタにより、重要な業務アプリケーションにアプリケーションごとに優先度を割り当てます。QoS ポリシーは、遅延の影響を受けやすい VoIP や動画のスムーズな提供を保証するためにも使われています。こういったアプリケーションに割り当てる下限の帯域幅を設定し、Allot マルチサービスプラットフォームを使ってあらゆるネットワーク条件のもとでこの下限値を保証するようにしました。
- Allot の高度なポリシーエディタでユーザーごとに上限の帯域幅を設定することで、公正利用のためのポリシーを導入します。Allot SMP と Active Directory インフラストラクチャのシームレスな連携によって、ユーザーごとのポリシーを適用します。これにより、市議会が LAN ユーザーやインターネット経由で接続する住民の公正な利用を管理できるようになります。
- ビジネスの生産性を損なう可能性のある Web サイトや、規制によってブラックリストに登録された Web サイトへのアクセスを制限することで、不要なトラフィックがネットワークに紛れることがなくなるため、業務に利用できる帯域幅を増やすことができました (Allot ContentProtector を利用)。



Allot の製品は議会の Active Directory インフラストラクチャとシームレスに連携するため、職員や部門に合わせた公正な利用やアプリケーションデリバリを実現できます。

メリット

Allot が提供するユーザー単位のポリシー制御、公正な利用のためのトラフィック管理、URL フィルタリングのソリューションにより、この市議会は以下を実現しました。

- ミッションクリティカルな業務アプリケーションのパフォーマンスを大幅に改善
- ユーザーや部門の要件に合わせた QoS ポリシーを適用することにより、ユーザーの QoE を改善
- ネットワークの輻輳を軽減し、既存の帯域を解放
- 業務以外のインターネットの参照を管理し、生産性を向上
- スマートシティ Web サイトの住民サービスのパフォーマンスを改善

リソース

[QoE 輻輳管理について](#)

[QoS トラフィックシェーピングについて](#)

Allot のソリューションの詳細はこちら »